

地頭方小学校区で意見交換会を開催しました

市教育委員会の諮問機関である「学校再編計画策定委員会」が、令和2年10月16日、地頭方原子力防災センター ジーボにて、地頭方小学校区の市民を対象とした意見交換会を開催しました。

この意見交換会は、学校再編計画策定委員会が、再編に関し、これまで検討してきた考え方を市民に示して意見を聴き、それを踏まえて素案をつくるために開いたものです。

目指す学校像、学校区、学校の場所などについての案と考え方を伝えたあと、市民ファシリテーターの進行により、参加者がグループワークを行い、さまざまな意見を出し合いました。

参加者からは、2校への再編案に賛成の意見が多く、子どもたちが楽しくて行きたくなるような、希望が持てるような学校にして欲しい、人数が減っているので2校が妥当ではないかという声が聞かれました。一方で、通学方法の心配や、地頭方小学校の子どもたちが現在通っている御前崎中学校をどうするのか御前崎市と話をしているのか、という声もありました。

質問については、策定委員会または市教育委員会が会場でお答えをさせていただきました。通学方法については、校数と場所が決定した後に検討に入ること、御前崎市へは再編計画の検討をしていることを伝えてあり、策定委員会を傍聴していただいていることを回答させていただきました。

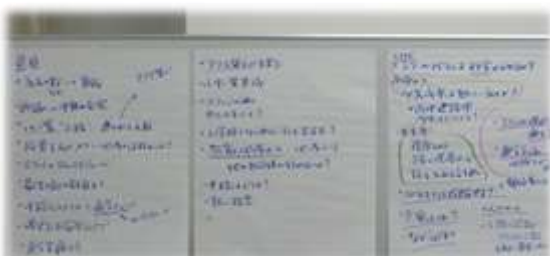
限られた時間の中ですが、参加者からたくさんの意見をいただくことができました。当日、時間の関係で回答ができなかったものも含め、質問への回答については、9小学校区の意見交換会の質問をまとめてホームページで公開していきます。



広い会場には参加者と傍聴者が同数になるくらい来ていただきました。傍聴の方からもアンケートで意見をいただいています。



グループごと意見と質問を発表



全グループの意見と質問についてまとめて回答しています